

製品名: CEACAM1/5 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08615**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,ICC/IF,ELISA |
| 反応性 | ヒト、ラット、マウス |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000 |
| 分子量 | 58kDa |

抗原情報

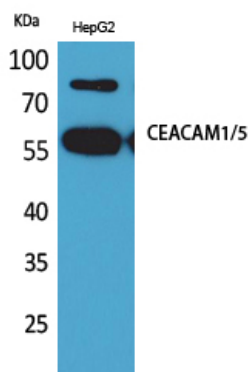
| | |
|--------------|--|
| 遺伝子名 | CEACAM1/CEACAM5 |
| 別名 | CEACAM1; BGP; BGP1; Carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 1; Biliary glycoprotein 1; BGP-1; CD66a; CEACAM5; CEA; Carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 5; Carcinoembryonic antigen; CEA; Meconium antigen 100; CD66e |
| 遺伝子 ID | 634.0 |
| SwissProt ID | P13688 |
| 免疫原 | 抗血清は、ヒト CEACAM1/CEACAM5 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。 アミノ酸範囲: 31-80 |

背景

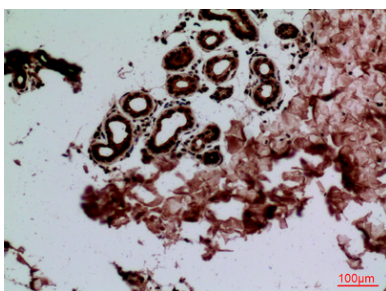
この遺伝子は、免疫グロブリンスーパーファミリーに属する癌胎児性抗原（CEA）遺伝子ファミリーのメンバーをコードしています。CEAファミリーの2つのサブグループ、CEA細胞接着分子と妊娠特異的糖タンパク質は、19番染色体長腕上の1.2 Mbのクラスター内に位置しています。このクラスターには、CEA細胞接着分子サブグループの11個の擬似遺伝子も含まれています。コードされているタンパク質は、当初、肝臓の胆管に存在する胆汁糖タンパク質として記載されていました。その後、白血球、上皮、および内皮細胞で検出される細胞間接着分子であることが判明しました。コードされているタンパク質は、サブグループの他のタンパク質と同種親和性および異種親和性結合を介して細胞接着を媒介します。コードされたタンパク質は、組織分化や組織配置における役割を含む、複数の細胞活動に関与していると考えられています。疾患：肝疾患を患っている人では、BGP-1の血清レベルの上昇が見られます。疾患：発現の喪失または低下は、大腸がんの発生における主要な事象です。類似性：免疫グロブリンスーパーファミリーに属します。CEAファミリー。類似性：Ig様V型（免疫グロブリン様）ドメインを1つ含みます。類似性：Ig様C2型（免疫グロブリン様）ドメインを3つ含みます。

研究分野

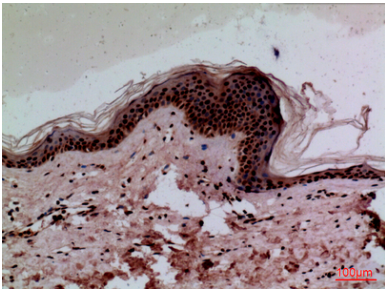
画像データ



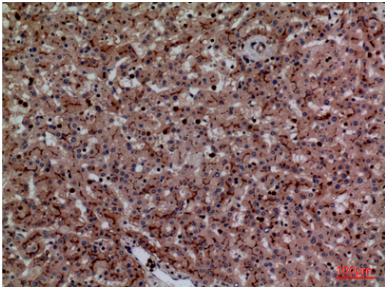
CEACAM1/5 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



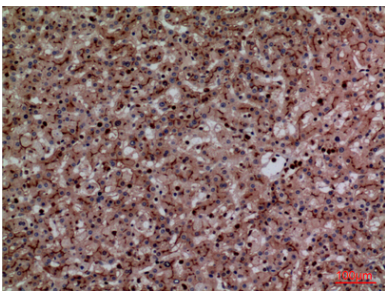
パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された